

地域再生計画評価調書(地方創生推進交付金事業効果検証調書)

| | | | | |
|-----------|---------------|-----------|---------------|----------|
| 地域再生計画の名称 | しまなみDMO形成推進事業 | 地域再生事業の名称 | しまなみDMO形成推進事業 | 平成29年度評価 |
|-----------|---------------|-----------|---------------|----------|

重要業績評価指標(KPI)の達成状況

| 評価指標 | 基準年数値 | 目標数値、実績値及び目標数値に対する達成度 ※上段:今治市のみ 下段:今治市・上島町・尾道市の合計 | | | | | | | 達成度についての分析 |
|----------------|------------------|---|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--|
| | | | 2016年 (平成28年) | 2017年 (平成29年) | 2018年 (平成30年) | 2019年 (平成31年) | 2020年 (平成32年) | 最終年目標数値 2020年 | |
| 目標1 観光消費額 | 53 億円 313 億円 | 目標 | +1億円(54億円) +6億円(319億円) | +1億円(55億円) +8億円(327億円) | +1億円(56億円) +8億円(335億円) | +1億円(57億円) +8億円(343億円) | +1億円(58億円) +8億円(351億円) | +5億円(58億円) +38億円(351億円) | 評価指標のうち、目標2:宿泊客数の増加率の目標に対する達成度は29.4%と目標を達成することができなかった。 これは平成28年実績が平成27年実績に比較して53千人と大幅に増加したことが原因と考えられる。 一方、評価指標ごとの対前年比は、 ○目標1:観光消費額: +1.6%増 ○目標2:宿泊客数: +1.2%増 ○目標3:外国人観光客数: +13.8%増 と、全ての評価指標において前年より増加した。 これはしまなみジャパンによるサイクリングイベントの開催や旅行会社招請ツアーなどの国内外向けプロモーションがしまなみ地域の認知度向上に寄与し、各指標の増加につながったと考えられるが、それ以外にも以下のことも要因として考えられる。 ○目標2:宿泊客数…えひめ国体・えひめ大会の開催や大型施設建設にともなう宿泊需要の増加。 ○目標3:外国人観光客数…訪日外国人旅行者数の全国的な増加。また、しまなみ海道サイクリングが海外で認知され、引き続きサイクリストがしまなみ地域を訪れていること。 |
| | | 実績 | +4億円(57億円) +16億円(329億円) | +1億円(58億円) +5億円(334億円) | | | | +4億円(57億円) +16億円(329億円) | |
| | | 達成度 | 400.0% 266.7% | 100.0% 62.5% | | | | 80.0% 42.1% | |
| 目標2 宿泊客数 | 415 千人 838 千人 | 目標 | +16千人(431千人) +33千人(871千人) | +17千人(448千人) +35千人(906千人) | +17千人(465千人) +35千人(941千人) | +17千人(482千人) +35千人(976千人) | +17千人(499千人) +35千人(1,011千人) | +84千人(499千人) +173千人(1,011千人) | |
| | | 実績 | +53千人(468千人) +79千人(917千人) | +5千人(473千人) +30千人(947千人) | | | | +53千人(468千人) +79千人(917千人) | |
| | | 達成度 | 331.3% 239.4% | 29.4% 85.7% | | | | 63.1% 45.7% | |
| 目標3 外国人観光客数 | 15 千人 225 千人 | 目標 | +1千人(16千人) +22千人(247千人) | +2千人(18千人) +23千人(270千人) | +2千人(20千人) +23千人(293千人) | +2千人(22千人) +23千人(316千人) | +2千人(24千人) +23千人(339千人) | +9千人(24千人) +114千人(339千人) | |
| | | 実績 | +3千人(18千人) +63千人(288千人) | +3千人(21千人) +19千人(307千人) | | | | +3千人(18千人) +63千人(288千人) | |
| | | 達成度 | 300.0% 286.4% | 150.0% 82.6% | | | | 33.3% 55.3% | |

評価年度において実施した事業

| | | | | | |
|------|---|--------------|--|-----|----------|
| 事業名 | しまなみDMO負担金 | 総合戦略における位置づけ | 基本目標:3. だれもが訪れたいと感じる魅力あふれるふるさとを創る 具体的施策:(ウ)広域観光周遊ルートの形成 取組:①広域観光周遊ルートの形成 | 事業費 | 17,720千円 |
| 事業概要 | 平成28年度末に設立されたDMO組織『一般社団法人 しまなみジャパン』が29年度から本格的に始動し、以下の事業を実施した。 1 プロモーション事業 (1)観光・サイクリングPR事業 観光パンフレットを22万部、サイクリングマップを16万部作成し道の駅などの観光関連施設に設置、公式ホームページを全面改訂するなどした。公式ホームページでは、自転車の説明など不要な情報をなくし具体的な記事と写真を増やすことで、観光客やサイクリストにしまなみ地域の楽しさをよりわかりやすく伝えられるようにした。また、ツーリズムEXPOジャパンやシマノ鈴鹿ロードレースなどの観光イベント・自転車イベントへ出展し、しまなみ地域を広くPRした。 (2)海外誘客促進事業 台湾の日月潭サイクリングロードでのサイクリングイベントへの出展、欧米・アジアをターゲットに台湾はじめ9カ国から63名を招いてしまなみサイクリング、潮流体験、亀老山展望台からの眺望を楽しんでもらう招請ツアーを実施した。 (3)マーケティング事業 観光客動向調査や地域コンテンツ販売促進システムの構築、食(海賊むすび)のブランディングを実施し、地域の飲食店に協力店を募集した。 2 イベント事業 しまなみ海道及びゆめしま海道を活用し、瀬戸内しまなみ・ゆめしま海道サイクリング大会2017を開催した。 | | | | |
| 事業効果 | しまなみ地域全体を1つの地域として捉えた観光資源及びサイクリングのPR、並びにサイクリングイベントを行い、国内、国外における当地域の認知度向上につながった。地域コンテンツ販売促進システムの構築によって、地域内の宿泊と体験メニューを1つのウェブサイトを集約し、利用者の利便性が向上した。食のブランディング事業では、地域独自の食の商品化、ブランド化による誘致に向けての準備ができた。 | | | | |

| | |
|------------|---|
| 外部有識者からの意見 | <input checked="" type="checkbox"/> 総合戦略のKPI達成に有効であった <input type="checkbox"/> 総合戦略のKPI達成に有効とは言えない (意見) インバウンドをはじめとする観光客に対し、しまなみサイクリングのイメージ定着において、イベント等における観光資源のPRにより、その認知度向上への一定の効果が認められ、KPIの達成が図られたと考えられる。 その一方で、通過型観光を滞在型観光へと転換するため、サイクリングと地域資源間の連携や新たな人材を活用した交流人口と地域を結びつける施策の強化を図りつつ、何処から何処へ人が流れているのかについての調査を行うことで、ターゲットを絞った情報発信等の施策を展開する必要がある。 |
|------------|---|